

別紙（別記様式第1号関係）

事業計画書

事業名	住みよいきれいな上ノ城区にしよう
実施箇所	上ノ城区の岩村田公園周辺 上ノ城区全般（ヒカリゴケ付近、南上ノ城の緑地帯等も含む）
実施期間	事業開始予定年月日 平成30年4月 1日 事業終了予定年月日 平成31年3月31日
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> *上ノ城区岩村田公園周辺を整備することで、地域の公園・憩いの場として活用できる。 *上ノ城区全般（ヒカリゴケ付近、南上ノ城の緑地帯等も含む）の環境を整え、天然記念物・招魂社・鼻顔稻荷神社をめぐる散歩道が整備でき、市民の憩いの場・活動の場として機能させる。 *高齢化の加速する中、一人暮らしの高齢者も増えている。庭木の剪定等できないところを補助していきたい。 <ul style="list-style-type: none"> *上ノ城区岩村田公園周辺は松くい虫のため伐採した松の丸太が散乱、それを片づける。 *上記の周辺に花壇があり、花を植え管理している。又招魂社周辺も雑木林として整備し、子どもからお年寄りまで遊べる空間にしたい。 *天然記念物を中心に上ノ城区全般を遊歩道に向けて整備する。 ゴミ拾い等も積極的に行う。 *昨年度から上記の活動を実施してきていて、活動人数も増加してきている。地域のコミュニティーとして参加者を増やしていきたい。 <ul style="list-style-type: none"> *緑地の少ない昨今、上ノ城区岩村田公園周辺は絶好の公園として機能する。又、岩村田小学校正門前に位置するので、岩村田小学校の児童も多数使える場所（空間）として提供していきたい。 *上ノ城区全体を整備し、一人暮らしの高齢者宅なども整備することで住みよい地区になっていく。 *環境整備を子ども会と一緒に行う場面も工夫し、交流を深めていける。 *参加者がコミュニケーションをとりながら、お互いが元気になれる。

上ノ城

年間計画	4月	・発足会（年間計画の承認など） ・市からいただいた苗木を植える。ゴミ拾いもする
	5月	・草取り、パンジーの周りの耕し、種まき、環境整備 ・区内全体の環境整備、ゴミひろい。丸太の片づけ
	6月	・花の苗定植、丸太の片づけ、ヒカリゴケ周辺の整備 ・松の大木の処理、周辺の草刈り
	7月	・岩村田公園周辺のケヤキの大木の枝払い ・祇園祭前の区内一斉清掃
	8月	・一人暮らしのお年寄りの庭木の剪定等 ・岩村田公園周辺の丸太の処理と周りの草取り
	9月	・秋花壇の種まき、岩村田公園周辺の整備 ・岩村田公園周辺の丸太の処理と周りの草取り
	10月	・花壇の片づけ、周りの整備、ヒカリゴケ周辺の整備 ・花壇の耕し、落ち葉集め、植え木の剪定
	11月	・落ち葉はきを子どもたちと 焼き芋も ・活動予備
	12月	・反省会、次年度に向けての話し合い
	1月	パトロール（上ノ城区内）樹木の剪定、ゴミ拾い等
	2月	パトロール（上ノ城区内）樹木の剪定、ゴミ拾い等
	3月	パトロール（上ノ城区内）樹木の剪定、ゴミ拾い等
活動することで期待される地域や社会への具体的な効果・成果（事業の対象者・参加予定人数も記載）	<「公益性」の視点> *上ノ城区岩村田公園周辺の緑地帯が地域のコミュニティー広場となり、いつでもだれでも楽しめる場になっていく。 *佐久市民の自然・歴史遊歩道として活用してもらえる。 鶴稻荷神社→上ノ城区→常木用水端→ヒカリゴケ→鼻顔稻荷神社→稻荷町→鶴稻荷神社 *子どもたちと活動することにより、子どもたちも地域に愛着を持ち、成長しても地元に帰ってくる。 *高齢者にやさしい活動をすることで、地域のみんなが夢のある生活を目指していく。	

上ノ城

活動を継続するための取組や考え方 (資金面、人材等)	<ul style="list-style-type: none">*植栽を工夫し、夢のある空間にしていくことで、会員のアイデアが生まれやすく、発展的に活動できる。*常に会員を募集し、区の他のグループとのコラボレーション等を積極的に活用することで、多様な活動ができる。*区からの助成、会員の会費等で賄いながら、活動を援助したい。
翌年度以降の活動内容概要	<ul style="list-style-type: none">*翌年度以降は上ノ城区岩村田公園周辺を花や植栽、以前からあった花木等で 植物いっぱいの公園にしていきたい。*前にも述べたように 佐久市民の自然・歴史遊歩道として活用してもらえる。 鶴稻荷神社→上ノ城区→常木用水端→ヒカリゴケ→鼻顔稻荷神社→稻荷町→鶴稻荷神社
事業の最終目標	<ul style="list-style-type: none">*整備していく中で、市民の憩いの場、活動の場、子どもたちの遊びの場としてふさわしい空間の維持管理を行う。*佐久市民の自然・歴史遊歩道として活用してもらえる。 鶴稻荷神社→上ノ城区→常木用水端→ヒカリゴケ→鼻顔稻荷神社→稻荷町→鶴稻荷神社整備し、看板を立てながら観光の目玉になることを願っている。*高齢化の加速する中、一人暮らしの高齢者も増えている。植え木の剪定などで、高齢者にやさしい空間を育成する。